

平成 29 年 2 月 15 日
商 工 中 金
一般財団法人商工総合研究所

平成 28 年度受賞作品決定

～「中小企業研究奨励賞」「中小企業懸賞論文」「中小企業組織活動懸賞レポート」～

商工中金の関係先である一般財団法人商工総合研究所は、「中小企業研究奨励賞」「中小企業懸賞論文」「中小企業組織活動懸賞レポート」の各受賞作品を次のとおり決定しました。

1. 中小企業研究奨励賞

- ・中小企業研究奨励賞は、中小企業に関する優れた図書または定期刊行物に発表された論文を表彰するもので、昭和 51 年から実施しており今回が 41 回目となります。
- ・今年度は、平成 27 年 8 月 1 日から平成 28 年 7 月 31 日までに発表された図書または論文を対象とし、69 点の応募がありました。

【経済部門】

○本賞

『コミュニティー・キャピタル』

中国・温州企業家ネットワークの繁栄と限界

著 者 西口 敏宏氏（一橋大学名誉教授・特任教授）

辻田 素子氏（龍谷大学経済学部教授）

出版社 株式会社有斐閣

□準賞

『コンテンツ産業とイノベーション』

テレビ・アニメ・ゲーム産業の集積

著 者 半澤 誠司氏（明治学院大学社会学部准教授）

出版社 株式会社勁草書房

【経営部門】

○本賞

『中小企業の環境経営イノベーション』

著 者 在間 敬子氏（京都産業大学経営学部教授）

出版社 株式会社中央経済社

□準賞

『小規模組織の特性を活かすイノベーションのマネジメント』

著 者 水野 由香里氏（国士舘大学経営学部准教授）

出版社 株式会社碩学舎

□準賞

『掃除と経営』

歴史と理論から「効用」を読み解く

著 者 大森 信氏（日本大学経済学部教授）

出版社 株式会社光文社

2. 中小企業懸賞論文

- ・中小企業懸賞論文は、学生・実務家など幅広い層から中小企業の産業・金融に関する論文を、毎年テーマを定めて募集しています。昭和 62 年から実施しており今回が 30 回目となります。
- ・今年度は、産業部門のテーマ（「中小サービス業の発展戦略」「IT 技術の進化と中小企業」）に対して 22 編、金融部門のテーマ（「地方創生と地域金融機関の役割」「創業・新規事業への中小企業金融の役割」）に対して 20 編の応募があり、合計応募点数は 42 編でした。

【産業部門】

□準賞

「居宅介護支援事業所におけるクラウドシステム導入」
～ケアマネジャーの「気づき」共有モデル～
武内 俊介氏ほか 2 名（立教大学 経済学部 2、3 年）

【金融部門】

○本賞

「地方創生と地域金融機関の役割」
—介護事業を事例として—
岸村 賢氏ほか 3 名（慶應義塾大学 経済学部 3 年）

○本賞

「創業・新規事業への中小企業金融の役割」
—中小企業金融の現状とクラウドファンディングの可能性に関する考察—
川津 大樹氏（佐伯市番匠商工会 経営指導員）

○本賞

「創業・新規事業への中小企業金融の役割」
—静岡県の訪問看護ステーションの開業に着目して—
増田 康晃氏ほか 1 名（静岡県立大学 経営情報学部 3 年）

□準賞

「信用金庫による創業支援」
下村 大悟氏ほか 4 名（慶應義塾大学 商学部 3 年）

3. 中小企業組織活動懸賞レポート

- ・中小企業組織活動懸賞レポートは、中小企業の組織活動の現場における体験レポートを募集するもので、平成9年度から実施しており今回が20回目となります。
- ・今年度は、27編の応募がありました。

【本 賞】

- 「小さな組合だから」～岐阜県金型工業組合からの発信～
山内 京子氏（岐阜県金型工業組合 事務局長）
- 「産・学・官・金が連携事業として行うWEBマーケティング」
渡邊 力氏（新潟指定自動車教習所協同組合 事務局長）
- 「福井県民が誇りに思える日本一の共同店舗事務局を目指して」
佐々木 国雄氏（協同組合福井ショッピングモール 事務局長）
- 「組合活性化への取組み」～大型流通団地の成長戦略～
松崎 泰雄氏（協同組合広島総合卸センター 常務理事）
- 「連携による商店街づくり、まちづくり」～中島商店会コンソーシアムの歩み～
小野寺 芳子氏（中島商店会コンソーシアム 代表幹事）
- 「児島ジーンズストリート構想」～“挑戦”地場産業を用いた地域再生～
末佐 俊治氏（児島商工会議所業務課 主事）

【準 賞】

- 「地域活性化における公的支援策の活用と面的支援の重要性について」
—秩父カエデ樹液を生かしたプロジェクト支援における考察—
黒澤 元国氏（秩父商工会議所中小企業支援課 課長）
- 「岐阜県可児工業団地協同組合、リーマンショックとかく戦えり」
～「相互扶助の精神」を継承できるか～
古田 千尋氏（岐阜県可児工業団地協同組合事務局 参与）
- 「協同組合HAMINGの挑戦」
浜松地域を医療機器、健康・福祉機器製造の集積地に
中嶋 裕嗣氏（協同組合HAMING 事務局長）
- 「協走型組合支援の取組」—個の力を強くする組合づくり—
増井 一人氏（宮崎県中小企業団体中央会総務情報課 主任主事）